



KUSHIRO WEST ROTARY CLUB 2017~2018 (平成 28 年~29 年)

# 釧路西ロータリークラブ会報

創立 昭和 45(1970)年 6 月 8 日 承認 昭和 45(1970)年 6 月 10 日

2017~2018 RI テーマ 「ロータリー：変化をもたらす」



《例会日：毎週月曜日 12：30~13：30》

《例会場：ANA クラウンプラザホテル 釧路市錦町 3-7》

会長 松田 正昭 幹事 金田 剛

■クラブ事務所■

釧路市幸町 14 丁目 1-1 ノースコートサンスイ 2F

TEL(0154)23-6175 FAX(0154)23-6123

《本日のプログラム》 8 月 7 日 12：30

## 普通例会

クラブアッセンブリーガバナー公式訪問

《次回のプログラム》 8 月 20 日 12：00

## 夜遊会

鶴居グリーンパーク

2017 年 8 月 7 日(月) 第 5 回 通算 2192 回

【点鐘】 松田会長

【ロータリーソング斉唱】 「国家」 「我らの生業」 ソングリーダー：請川 会員



【会長挨拶】 松田会長



皆様、こんにちは。先週の「ガバナー公式訪問例会」におきまして、無事終了することができ、会員の皆様に改めて御礼申し上げます。午後 4 時半からの会長・幹事懇談会にはじまり、クラブ協議会、写真撮影をはさんで、訪問例会の終了 7 時半まで、長い間お疲れ様でした。会長・幹事懇談会では、成瀬ガバナーをお迎えし、会長の私と、金田幹事の 3 名で行われました。ガバナーより事前にあらかじめ懇談会に向けて、5 つの項目について質問状が来ておりました。それを中心として質問やお話が進められました。が、我々の緊張をほぐすような語り口でスムーズに進行されました。以下、懇談会の

内容をかいつまんでご報告申し上げます。1、会長方針及び新規事業ならびに新規奉仕活動について の設問では、まず今年度の当クラブの会長方針の内容を説明させていただきました。 R |会長の今年度の目標「会員一人 1 本の木を植えましょう」についてはどうお考えですかとの質問では、従来からのハマナス群生地修復への参加事業の説明を致し、また、今年度新規事業としては、今年度 7 分区共同事業となります。庶路小中学校への桜の植樹を説明させていただきました。 2、2016 年規定審議会決定事項により変更された条項については との設問では審議会決定事項にほぼ準拠しておりますが、「入会金」についてはそのまま存続と報告しております。 ガバナーもおっしゃっていましたが、名称をかえて存続しているクラブは多いと伺っております。3、特徴ある奉仕活動及び長期にわたって継続している奉仕活動は との設問では、柔道大会、バレーボール大会、大楽毛ハマナス修復事業、そして日本赤十字社 献血活動奉仕をお答えいたしましたが、当事業につきまして、ガバナー事務所側でも事前にお調べになっておられまして、長年の事業継続に評価をしていただき、地域密着の奉仕事業こそロータリーの本質ではないかと非常にお褒めを頂きました。 正に諸先輩の足跡へのお褒めであると感じた次第です。4、委員会構成について との設問では、5 大奉仕となった青少年奉仕委員会の理事昇格と、また、会員増強・会員研修・会員選考の 3 委員会開催の若手会員へのオリエンテーション実施を説明いたしました。また、年齢構成では、当クラブは 30~40 代の会員の構成比が 50%近くを占め、ロータリー歴の浅い会員を積極的に重要ポストに登用している旨を説明しております。 私のロータリー歴も問われまして、各年代の橋渡しの役目を含めて今年で 5 年目での会長を引き受けた旨を説明いたしました。2500 地区内でも、パスト会長の比率が高いクラブが多くなっているようで、そこでの世代交代が課題となっているとの事でした。5、歴代ガバナー補佐とその任期をお知らせください との設問では、三宮パスト分区代理と、張江パストガバナー補佐を含めて、4 名のパスト分区代理と、2 名のパストガバナーをご報告しております。 来年度中には何とか 2500 地区の歴代ガバナー補佐の再確認をして、しっかり整理したいとのご意向でした。以上、5 つの質問事項への返答となっております。成瀬ガバナーからの要請として、「マイロータリー」への登録をお願いされております。登録されますと、インターネット上でクラブ内状況はもとより、ロータリー事務局より様々な新しい情報が得られ、大いに活用いただきたいとの事です。 まずは、各委員長に登録をお願い致します。インターネットで「マイロータリー」を検索され、そこから各自アカウント登録されますと完了です。 例会内で成瀬ガバナーより頂いた感想では、会場入り口に貼ってあります「例会出席表」が、ほかのクラブでは無いとの事で、非常に感心して頂きました。 また、演壇正面の委員会構成表の幕もとても立派とお褒め頂き、当会員より毎年素晴らしく作っていただいている旨を説明いたしました次第です。最後になりますが、2500 地区ガバナーと、向き合って直接お話をすることが出来、これこそが会長になってまず、最初のご褒美、利点かなと思いました。ガバナーはとても温厚でジェントルマンな方でした。語り口も柔らかで、何よりも人を褒めるのが非常にお上手な方だと感じました。褒め殺しといいたいでしょうか、私みたいな人間はすぐその気になってしまうと、少し気を引き締めました。まずは成瀬ガバナーのご来訪に感謝、無事例会を終えることができた事への皆様への感謝、この二つを本日の会長の挨拶の言葉といたします。

◎広報委員会 石川委員長



☆ロータリーの友参照

P15 の痛風発作注意

P41 の会員数増加

当クラブの中でも興味深いお話を抜粋してお話されました。

◎親睦活動委員会 高田委員長



【ニコニコ献金】

☆奥様誕生記念…佐藤会員、小栗会員

【本日のプログラム】 会員卓話（小泉直前会長・松田直前幹事） 担当：理事会

◎小泉直前会長卓話



皆様こんにちは。改めまして、1年間大変お世話になり、ありがとうございました。本日は一年間を振り返ってというテーマですが、退任の挨拶の話と重なりますので、会長になるまでの話を少しさかのぼってお話をさせていただきたいと思います。私は平成21年12月に山本年度に入会させていただき、9年目になりました。西クラブは、半分以上がパスト会長で幹事をやると会長職がいずれ回ってくる仕組みになっておりました。佐藤年度の前からも色々とクラブで検討し、「その流れだけは阻止しようね」と

幹事経験者である佐藤さんや三木さんなどとはよく話をしておりました。それは、現在の西クラブが2回目の会長職がなかったからです。また、佐藤さんが会長を受け、三木さんも会長を

引き受けたときから流れが少しずつ変わってきました。もし自分がその時が来たら退会しようかとも思ったこともありましたが、案の定、佐藤年度の11月に48代目の会長を受けてくれな  
いかとお話をいただきました。「佐藤さんすみません、それは絶対に出来ません」とお返事をさ  
せていただきました。それまでは、佐藤さんとはとても良い関係を保っておりましたが、それ  
から例会で顔を合わせると少し気まずい関係になっておりました。三木年度に入ってもまだエ  
レクトが決まっていない状況で、会長の話も2・3回言われていましたが私は断り続けてまし  
た。ある時、他人ごとのように「佐藤さんどうするの」と聞いたら、「もう一度会長をやって俺  
は退会する」と言われました。本来であればパスト会長会かクラブ全体で検討しなくてはなら  
ないと思いますが、会長職は指名制ですので、佐藤さんの責任感がそう言わせたのだと思いま  
す。私も色々と考えておりましたが、自分がそんな器ではない事は一番わかっておりましたし、  
この歴史あるクラブを守る事など絶対に無理だと思っておりました。三木年度の途中で佐藤  
さんの顔が思い浮かぶ度にこれはもう断れないなという結論が出ましてお引き受けすることに  
しました。今考えて見ると早めに引き受け、きちんと引き継ぎをしておけばよかったなと今で  
はつくづく思います。それから次年度理事会を行う段階になり、色々な会員に相談をさせてい  
ただきキャビネットを組ませていただきました。幹事には松田さん、副会長には佐藤さん、会  
員の皆様の協力のもとスタートすることが出来ました。

会長方針「未来へつながる奉仕活動」をテーマにスタートさせていただきましたが、7月の各  
クラブへの表敬訪問、ガバナー公式訪問では緊張の連続でした。ですが、第7分区の会長・幹  
事・他の会員との交流も今まで以上に深めさせていただきました。私の年度の事業として、当  
クラブで寄贈した大楽毛はまなす復元事業地に設置されている看板のリニューアル、その他親睦  
関係におきましては地区協議会、野遊会、地区大会、家族例会、IMなどで会員の皆様とさらに  
親睦を計ることができました。奉仕活動の面ではもっと形として残せば良かったのですが、  
そこが少し残念だと思っております。

この度は、色々な不安がある中、佐藤さんからご指名をいただき、会長職を経験させていただ  
いて一生かけても出来ない体験をさせていただきました。

幹事を務めていただいた松田さん、そしてノミニーを受けていただいた金田さんには大変感謝  
しております。これからは西クラブに対して力になっていきたいと思っております。今後若い  
会員が色々な役を務めていくことと思いますが、昔から見ると大分やりやすくなってきてい  
ると思います。昔は一部の会員からしかデータを入手することが出来ず、その時文章を作成し、  
会員などに周知してきましたが、今となっては、ほぼ90%はデータ化しているのが現状です  
ので、非常にやり易いと思います。当西クラブのこれからの繁栄も若い会員によって変わっ  
てくるのではないかと考えております。これからは少しでも若い会員にロータリーのことを伝  
えていけるような先輩になれるよう、私も精進していきたいと思っておりますので宜しくお願  
い致します。一年間ありがとうございました。

## ◎松田直前幹事卓話



会長挨拶もあるので、直前副会長の佐藤和彦さんの卓話でどうかとの、意見も通らずプログラム通り、直前幹事の挨拶をさせられました。1年間をとおして幹事を出来ましたのも、小泉前会長の暖かいご指導や助言があってこそで、改めて御礼申し上げます。年度開始早々、7月1日より、会長・幹事表敬訪問が始まり、区内8クラブへ順次訪問致しました。壇上に登り、会長の横に立っているだけですけど、ロータリー歴の浅い自分には緊張の連続でした。

また、各クラブによって、例会の様式に特徴があり、とても勉強になりました。特に北クラブさんではピアノの生演奏と、「4つのテスト」では、斉唱ではなく、リーダーの後に続いての唱和方式が印象的でした。成瀬ガバナーがおっしゃっていましたが、網走では歌ではなく唱和が普通との事でした。また、釧路クラブでは、札幌クラブから譲られたという創立以来からの鐘が、歴史を感じるたたずまいを醸し出していました。ここで1年間の主だったプログラムを振り返りますと、8月1日には駒形ガバナー公式訪問があり、ピリピリとした緊張感の中、会長幹事懇談会では、ガバナーと小泉会長が同業者ということで和やかにお話しされていたのが印象的でした。8月21日の野遊会では、あいにく、猛烈な土砂降りの中でしたが、赤いベレーにて親睦活動委員会の櫻田委員長を中心としてご尽力され、無事開催できました。8月29日の夜間体験例会では、請川さんが参加され、のちに無事入会頂いております。10月17日の職場訪問例会では、陸上自衛隊釧路駐屯地へお邪魔致しまして、基地内の食堂で昼食をとり、ご説明や自衛隊車両見学を致しましたが、皆さんとても楽しそうな顔で写真に収められております。また、売店ではグッズのお買い物もされておりました。12月23日は、恒例のクリスマス家族例会でたくさんのご参加を頂きました。会長がトランプ大統領、佐藤副会長と私が怪しげなピコ太郎の変装をさせられ入場しました。また、石川智美さんの自前衣装でプリキュアを、また杉野、上杉、平会員が女装で会場を盛り上げていただきました。この女装の延長で、3月25日のIMでは、山本会員のボーカル以下、杉野、上杉、平会員に加えて菊地会員、小栗会員も加わりAKBの「フォーチュンクッキー」を余興で披露し、そのクオリティーは非常に高く会場内は大うけでした。記憶にのこったプログラムを顧みましたが、小泉年度の幹事として1年間を終えることが出来ましたのも、周りの皆様のご協力に支えられたこそとっております。以上、直前幹事の卓話といたします。有難うございました。

### 【次回例会のご案内】

8月20日(日曜日) 12:00~

夜遊会 担当: クラブ奉仕・親睦活動委員会

### 《例会運営委員会 三木委員長》

8月7日 在籍数 29名  
出席者 14名

「編集: 上杉委員」  
欠席者 15名 出席率 48.2%

会報委員長: 上杉 朋巧

副委員長: 三木 克敏

委員: 櫻田 美香

菊地 康平

鶴間 秀典

杉野 史和

高畑 哲也

請川 透